

授業科目名	人間関係とコミュニケーション		科目コード	1002	
開講クラス	介護福祉学科	コース	介護福祉士コース	学年	1年
担当教員	黒木 朋子				
	実務経験教員 (有 ・ <input type="checkbox"/> 無)				
開講時期	<input type="checkbox"/> 前期・後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	30時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	1単位	
使 用 テキスト1	書 名	最新・介護福祉士養成講座『人間の理解』			
	著 者	上原千寿子 他			
	出版社	中央法規			
使 用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書	見て覚える！ 介護福祉士国試ナビ 2024				
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<p><授業の目的・目標></p> <ul style="list-style-type: none"> 人間を多面的に理解することを基盤に、介護福祉士として必要なコミュニケーションの力とチームで働く能力の基礎的な知識と技能を養うことを目的とする。 					
<p><授業の概要・授業方針></p> <ul style="list-style-type: none"> 介護福祉士としての任務には、利用者や家族との信頼関係の形成が重要であることが理解できる。 コミュニケーションやチームマネジメントの基礎的な知識に関する用語を説明できる。 コミュニケーションの目的・方法・種類などの特性を理解し、これらに応じて対人援助に必要なコミュニケーション技法を選ぶことができる。 					
<p><成績基準・評価基準></p> <ul style="list-style-type: none"> 授業態度、積極性、提出物、試験、出席状況（当該科目の年間出席時間数が履修すべき授業時間数の3分の2以上であること）から総合的に評価する。前期及び後期試験の総合評価により単位認定。評価基準：100点法で60点以上の成績をもって合格とする。 					
<p><使用問題集・注意事項></p> <ul style="list-style-type: none"> 2023介護福祉士国家試験過去問 過去問において出題傾向を分析し、重要ポイントを再確認する。毎年11月に実施される全国統一模擬試験において7割取得を目指す。 					
<p><授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他></p> <ul style="list-style-type: none"> ボランティア、施設見学、(施設・在宅)介護実習 					

授業科目名	人間関係とコミュニケーション	
回	授業内容	備考
1	オリエンテーション	
2	人間の誕生	
3	自分と他者の理解	
4	自分と他者の理解	
5	自分と他者の理解	
6	自分と他者の理解	
7	発達心理学からみた人間関係	
8	社会心理学から見た人間関係	
9	人間関係とストレス	
10	人間関係とストレス	
11	対人関係におけるコミュニケーション	
12	対人関係におけるコミュニケーション	
13	対人関係におけるコミュニケーション	
14	対人関係におけるコミュニケーション	
15	対人援助関係とコミュニケーション	
16	対人関係とコミュニケーション	
17	バイスティックの7つの原則	
18	バイスティックの7つの原則	
19	傾聴について考える	
20	傾聴について考える	
21	組織の条件とコミュニケーション	
22	組織の条件とコミュニケーション	
23	組織における情報の流れ	
24	組織における情報の流れ	
25	組織において求められるコミュニケーション	
26	組織において求められるコミュニケーション	
27	組織において求められるコミュニケーション	
28	組織において求められるコミュニケーション	
29	まとめ	
30	まとめ	